# **!** ご注意:ご使用前に必ずお読みください。

## ■AERO-K1シリーズをご使用のかたへ



AERO-K1ヘルメットは、タイムトライアル系の競技においてのみ使用できるものであり、練習時および公道上において、 絶対に使用しないでください。



株式会社 オージーケーカブト

〒577-0016 大阪府東大阪市長田西6丁目3-4 TEL: 06-6747-8031 FAX: 06-6747-8023

ホームページ: KABUTO 検索



## AERO-K1·取扱説明書

保存用



## ご使用になる前に

この取扱説明書は、ご使用になる前に 必ずお読みください。また、お読みの後は、 保管してくださいますようお願いいたします。

### AERO-K1をご使用のかたへ

このヘルメットは、タイムトライアル系の競技において のみ使用できるものであり、練習時および公道上にお いて、絶対に使用しないでください。

### ご使用になる前に

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、ヘルメットの正しい取扱方法について説明しております。

で使用前には必ず最後までこの説明書をお読みいただき、お読みの後は、当説明書を大切に保管していただきますよう、お願いいたします。

ヘルメットは、いかなる事故にも絶対という訳ではなく、万一の際に危険の度合いを減らす装備の一つで、安全の一要素としてご理解のうえご使用ください。

安全快適なバイシクルライフを楽しむためにも、以下の注意事項をよくご理解いただきますようお願いいたします。

## ▲警告

- ●このヘルメットは**「自転車専用」**です。 オートバイやその他の用途には絶対に使用しないでください。
- ●国で定められている交通規則に必ず従ってください。

### 使用素材についての特徴説明

## ■カーボンコンポジットについて **#**

当製品には、カーボンコンポジット(カーボン繊維と樹脂の複合素材)のロールケージ(補強用芯材)を使用しています。このカーボンコンポジットは、材質の特性上、表面仕上げに若干のばらつきが生じる事がありますので、予めご了承ください。

# ■瞬間消臭素材 「MOFF」 について 💽

当製品のストラップには、ナノテク技術を利用した従来とは全く異なる新しい消臭方法を採用した素材「MOFF」を使用しています。「MOFF」は瞬間消臭効果・安全性に加え、環境への影響もない次世代の消臭繊維です。

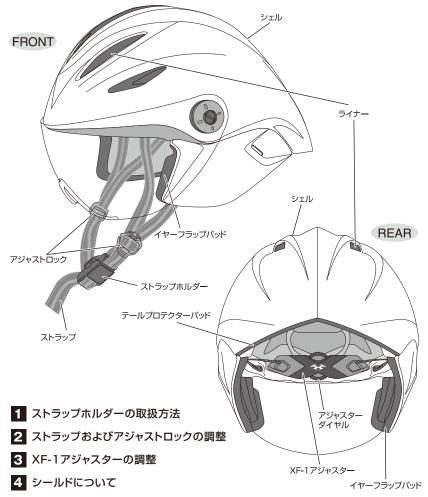
### [MOFF素材のお手入れについて]

汗などで汚れた場合のお手入れは、水もしくはぬるま湯(35℃以下)のみで軽くすすいで汚れを落とし、しっかり水気を拭き取ってから、陰干しするとMOFF本来の効果が持続できます。なお洗浄剤を使用する場合は、中性の洗たく用洗剤を使用してください。(アルカリ性洗剤はMOFFの効果が減少しますので使用しないでください)

■汗を素早く蒸散し、いつもサラッと快適。「COOLMAX®」
の
かラダから発汗すると「クールマックス®」は水分を外へ排出し、空気が外部から入り込んで、冷却・乾燥させる効果があり、体表温度を下げ、優れた水分調整機能を発揮します。

「クールマックス®」は、自然な風合いを持ち、ソフトで軽量、通気性にも優れています。
※「COOLMAX®」および「クールマックス®」は、インビスタ社の登録商標です。

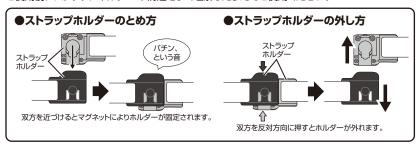
## ▲ ERO-K1 部位名称ともくじ・



- 5 イヤーフラップについて
- 6 ラチェットキャップについて
- 7 インナーパッドの交換方法
- 8 正しい位置でヘルメットを装着する

## 1 ストラップホルダーの取扱方法

このヘルメットにはマグネット式ストラップホルダーが採用されています。 で使用前にストラップホルダーの構造をよく理解したうえでで使用ください。



## ▲警告:

- ●ストラップは正しくしっかり締めてください。締めないままの走行は、万一転倒した際に大変危険ですので、絶対におやめください。またお肌を挟まないようご注意ください。
- ●ストラップホルダーをとめた後はストラップを左右に引っぱって容易に外れないか必ず確認してください。

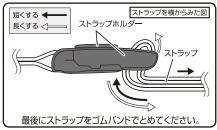
### 2 ストラップおよびアジャストロックの調整

### ご使用前に必ず試着しましょう!

ストラップの長さなど、あなたの頭にぴったりフィットするよう必ず調整しましょう。ストラップの長さは、ストラップホルダーを締めたとき、指が2~3本入る程度が一般的です。 で使用前に必ず試着を行い、「ストラップ」の長さや「アジャストロック」のロック位置、もしくは、「XF-1アジャスター」の締め具合を適度に調整し、あなたの頭にぴったりフィットするようにしてください。

※「XF-1アジャスター」の調整については「**3XF-1アジャスターの調整」**を参照。

# ストラップの長さ調整

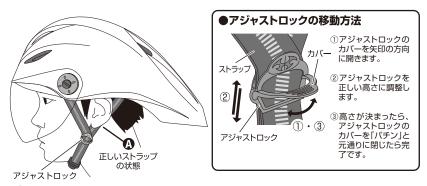


## ▲警告:

●ストラップは、左記以外の通し方をすると、ストラップ自体が滑り固定できずに抜けてしまい、 ヘルメットが脱げてしまうおそれがありますので、 正確に通してください。

### アジャストロックの調整

ストラップホルダーをとめ、しっかり顔の側面に合うように「アジャストロック」を調整します。 ヘルメットをかぶり、ストラップの ② の部分がすっきり納まっているか確認し、耳の部分がゆるいまたは、キツい場合、「アジャストロック」を移動させて高さを調整します。

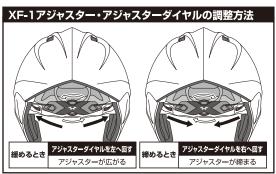


(!) ご注意: アジャストロックの調整後は、必ずしっかりロックをしてください。 ロックされていないまま使用すると、ストラップの位置が正しく保てない場合があります。

### 3 XF-1アジャスターの調整

[XF-1アジャスター] は、ヘルメットのズレやブレを抑えるために、ヘルメット後頭部に装備されたアジャスター機構の事です。 あなたの頭にピッタリフィットさせ、しっかりホールドするように、XF-1アジャスターを調整しましょう。

はじめにXF-1アジャスターのアジャスターダイヤルを適度にゆるめてからヘルメットをかぶり、 ヘルメットの前部を押さえながら、アジャスターダイヤルを適度に締めてください。(下図参照)



前を押さえながらダイヤルを回す



ヘルメット前部を押さえながら、 XF-1アジャスターのアジャスター ダイヤルを回して適度に締めます。

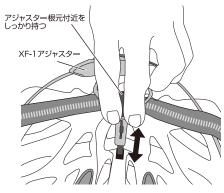
! ご注意: [XF-1アジャスター」をご使用の際は、アジャスターダイヤル操作時に毛髪が引っかからないようにご注意のうえ、調整してください。

### 「XF-1アジャスター」の角度調整

「XF-1アジャスター」は、3段階での角度 調整が可能ですので、ご自分の頭に合わ せてさらにジャストフィットさせることが 出来ます。

### <XF-1アジャスターの角度を変える>

XF-1アジャスターのアジャスター根元付近を図のようにしっかり持ち、お好みのポジション(上中下の3段階)に上方向または下方向へ移動させて角度を調整してください。



## (!)ご注意:

XF-1アジャスターの角度を調整する際は、必ずアジャスターの根元付近を持って調整してください。また調整の際、アジャスターをねじったり無理に移動させると破損の原因となりますのでご注意ください。

### 「別売・XF-1アジャスター」 について



「XF-1アジャスター」は、補修用としてもご用意しております。

補修用・XF-1アジャスター ※詳しくは、ホームページをご覧ください。

別売・XF-1アジャスター

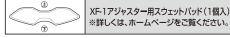
## (!)ご注意:

弊社製品のアジャスターおよびクラニウムロック各種は、各モデルの専用設計となっております。 補修用をお買い求めの際には、ご使用のヘルメットに適合した部品をお買い求めください。

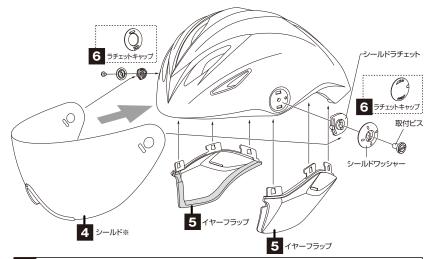
### XF-1アジャスター・スウェットパッドの脱着

XF-1アジャスターのスウェットパッドは、汚れた時に取り外して洗う事ができます。図のように脱着してください。

` マジックテープ
`XF-1アジャスター
`スウェットパッド



 警告: XF-1アジャスターを使用する際は、必ずスウェットパッドを 取り付けてください。アジャスターダイヤルの操作時に頭髪等、 巻き込むおそれがあります。



## 4. シールドについて

※シールドレスモデルをご購入の場合シールドは付属されておりません。 シールドがご必要の場合は、別途専用シールドをお買い求めください。

▶イヤーフラップの脱着方法

このヘルメットはシールドを着脱してお使いいただけます。シールドをご使用の場合は、シールドラ チェット、シールドワッシャー、取付ビスをご使用のうえ取り付けます。シールドを使用しない場合は、 シールドの取付部にラチェットキャップを取り付けてご使用ください。

補修用シールド・シールド関連パーツ ※詳しくは、ホームページをご覧ください。

## (!)ご注意:

シールドをご使用の場合、取り付けた後は必ず開閉動作を2~3回行い、正しく取付られているか確 認してください。またキズの付いたシールドは視界を妨げますので速やかに交換してください。

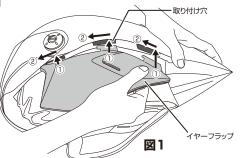
## イヤーフラップについて

このヘルメットはお好みによりイヤーフラッ プを取り付けできます。イヤーフラップを取 り着ける場合は、(図1)のように①イヤーフ ラップのフックを取り付け穴へ差し込み、② 前方向へ引くと取り付けできます。取り外す 場合はこの逆の手順で取り外してください。

### 補修用・イヤーフラップ

## (!)ご注意:

※詳しくは、ホームページをご覧ください。



ヘルメット装着時、イヤーフラップを横に広げ過ぎるとイヤーフラップが外れかかるおそれがあり ます。ヘルメットを装着の際はイヤーフラップが外れていないか必ずご確認ください。

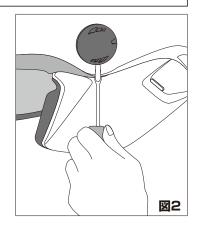
## 6 ラチェットキャップについて

シールドをご使用にならない場合は、付属のラチ エットキャップを使い、シールド取付穴をふさいで ください。キャップの方向についてはキャップ裏 側にL/Rの表示があります。

ラチェットキャップを取り外す場合は、 (図2)のようにマイナスドライバーを差し込ん で、すくい上げるように取り外してください。

## 補修用・ラチェットキャップ

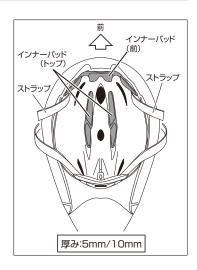
※詳しくは、ホームページをご覧ください。



## 7 インナーパッドの交換方法

インナーパッドは、2種類の厚みのパッドを付属し ています。フィッティングに合わせて、厚みを変更 してください。

それぞれのインナーパッドをヘルメット内部にあ るマジックテープに押しつけて貼り付けます。



### インナーパッドのお手入れについて

汗などで汚れた内装は、取り外して洗うことが出来ますので、定期的にお手入れする事で内装を清潔に保てます。内装を洗う場合は、水もしくはぬるま湯(35°C以下)にごく少量の洗髪用シャンプーもしくは家庭用中性洗濯洗剤を入れ、やさしく手もみ洗いを行ってからよくすすいでください。洗い終わったら、乾いた布などで水気をやさしく取り除き、直射日光の当たらない風通しのよい場所で除干しを行ってください。

### (別売)「AERO-K1・補修用パッド」について

アドバイス ドは、消耗品です。傷んだインナーパッドをそのまま、使い続けると破れてしまい、フィット感などに悪影響をおよぼしかねません。 古くなったインナーパッドは、早期に交換される事をお薦めします。

古くなつにインナーハットは、早期に父換される事をお薦めします。

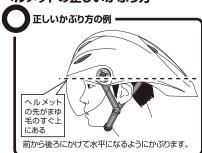
補修用・AERO-K1インナーパッドセット(5mm厚、10mm厚)※ともに全サイズ共通 ※詳しくは、ホームページをご覧ください。

(!) ご注意: 別売のインナーパッドセットをお買い求めの際は、お使いのヘルメットのモデルをよくご確認のうえ、販売店などへご注文ください。

### 8 正しい位置でヘルメットを装着する

ヘルメットを前から後にかけて水平になるように着用してください。このときにヘルメットの先端がまゆ毛のすぐ上にない場合は、正しく装着出来ていません。(装着の際は鏡を見ながら調整してください)また、ストラップの長さやアジャストロックの調整もヘルメットを正しくかぶるうえで大変重要な部分です。当説明書の該当項目をよくお読みのうえ、正しくかぶってください。

### ヘルメットの正しいかぶり方





・ ペルメットは正しい位置で正しくかぶり、ストラップを正確に締める事で、はじめてペルメット本来の安全性能を発揮します。 ペルメットは走行前にしっかり正しく装着しましょう。



### **⚠ 「ストラップは必ずしっかり締めてください。」**

ストラップを締めなかったり、締め方がゆるいと、万一転倒した時などに脱げてしまい、頭を守ることが出来ず非常に危険です。また、ヘルメットの下に、帽子・フード・バイザー・ヘッドフォン等を着用しないでください。ヘルメットがずれたり、落ちるおそれがあります。

# ↑ 「大きな衝撃を受けたヘルメットは外観上に損傷がなくても、で使用にならないでください。」

ヘルメットはシェルおよび衝撃吸収ライナーが潰れることで、衝撃エネルギーを吸収します。大きな衝撃を受けたヘルメットは、既にライナーが潰れていることが多く、そのまま使用すると、再度衝撃吸収エネルギーを吸収出来ず非常に危険です。外観にキズがなくても、使用しないでください。

### ↑ 「ヘルメットの改造および分解は絶対にしないでください。」

ヘルメットに穴を開けたり、内部の衝撃吸収材を削ったり、また、ストラップなどは絶対 に改造しないでください。ヘルメット本来の性能が発揮出来なくなり非常に危険です。

### ↑ 「ヘルメットのペイントは絶対にしないでください。」

衝撃吸収ライナーは、塗料や熱の影響により材質が侵され衝撃吸収力が低下する場合がありますので、ペイントは絶対におやめください。

### ↑ 「ヘルメットは大切に取り扱ってください。」

ヘルメットは丈夫だからといって、床等に放り投げたり、上に座ったりしないでください。その度に衝撃を吸収するため、衝撃吸収力が低下します。万一のために大切に取り扱ってください。また、乗車時での頭を保護する以外の目的には使用しないでください。

### ↑ 「ヘルメットの保管について」

ヘルメットは直射日光の当たる場所への長時間の放置や、車の中および、暖房機のそばなど、高温 (50°C以上) の場所に長時間放置しないでください。

ヘルメットに使われている材質等が変質して、性能が低下します。





# AERO-K1 INSTRUCTION MANUAL



### **NOTES BEFORE USE**

BE SURE TO READ THIS MANUAL BEFORE USING THE HELMET.
KEEP THE MANUAL IN A SAFE PLACE FOR FUTURE REFERENCE.

### **NOTES BEFORE USE**

Thank you for purchasing a KABUTO helmet. This manual explains how to use your KABUTO helmet correctly. Please take time to read this instruction manual before using the helmet, and keep the manual in a safe place for future reference. No helmet can protect the user 100% in any case of accidents, but it can reduce the risk of injury. Please make sure you understand the following cautions and enjoy riding your bicycle safely.



- •This helmet is for bicycle use only. Do not use this helmet for motorcycle riding or any other activities.
- Please obey all traffic rules.

### Features of materials

### ■ Carbon composite



The AERO-K1's role cage (core material for reinforcement) uses carbon composite (made from carbon fiber and resin). The finished surface of carbon composite tends to vary in terms of smoothness due to its material characteristics.

### ■ MOFF instant deodorizing fiber



The AERO-K1's strap uses a new deodorant fiber called MOFF, developed with nanotechnology, which employs a new odor elimination method never done before.

MOFF is the next-generation deodorizing fiber with an environment-friendly nature as well as instant odor elimination and safety characteristics.

### [How to clean the MOFF materia]

To keep the effectiveness of MOFF material, gently wash the chin strap with cool or warm water (below 35°C, 95°F.) Towel dry and place it in a shaded and ventilated area.

When using a cleanser, use mild soap.

(Do not use alkaline or similar detergent.)

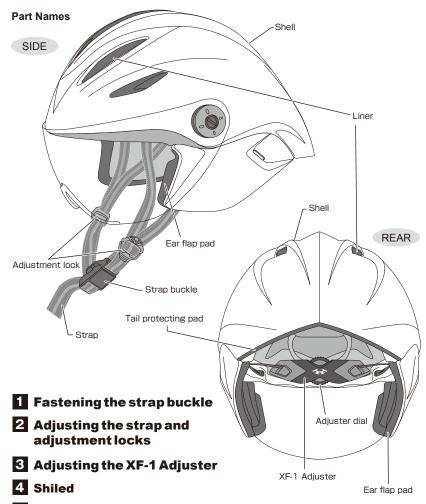
### ■ COOLMAX® for quick perspiration evaporation and constant dry comfort (GOOD MAX\*

When you perspire. COOLMAX® wicks the moisture and takes in outside air to cool and dry your skin to control your body temperature.

COOLMAX® is a naturally soft-textured, lightweight, and breathable material.

\*COOLMAX® is a registered trademark of Invista.

## AERO-K1



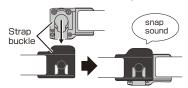
- 5 Earflap
- 6 Ratchet cover
- 7 Changing Inner pads
- 8 Wearing the helmet properly

## 1 Fastening the strap buckle

The strap buckles are fastened with the help of magnets.

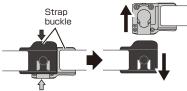
Please use this strap buckle after understanding its structure.





Make the two magnets on the strap ends attract to each other, so that the buckle will be fastened.

### • How to unfasten the strap buckle



Push each part in opposite directions to unfasten

# A CAUTION!

- •Make sure to fasten the strap firmly. It is dangerous to ride a bicycle without fastening the strap. When fastening the strap buckle, be careful not to pinch your face or neck.
- After fastening, pull the straps side to side to make sure that the strap buckle will not be unfastened easily.

## **2** Adjusting the strap and adjustment locks

### Try on the helmet before use

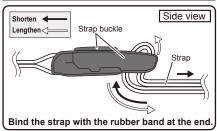
Adjust the strap to fit your head. It generally should be just long enough to leave space for 2 to 3 fingers horizontally when fastening the strap.

Try on your helmet before riding, and adjust the length of the strap, the position of the adjustment locks and the fit of the XF-1 Adjuster to fit the helmet to your head.

See: 3 Adjusting the XF-1 Adjuster for how to adjust the XF-1 Adjuster

! Attention! The length of the left side buckle of the user is not changeable.

### Adjusting the length of the strap

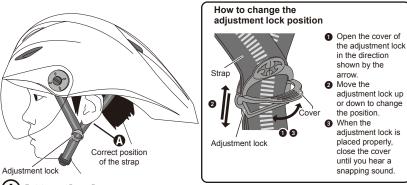


## A CAUTION!

Make sure to follow these instructions for adjusting the strap. Otherwise, the strap may become loose and the helmet may come off.

### How to adjust the adjustment locks

Put on the helmet, fasten the strap buckle and adjust the adjustment locks so they can be placed firmly on the side of your face. Check that the  $\Omega$  part is placed correctly. If the strap around your ears is loose or tight, change the position of the adjustment lock.

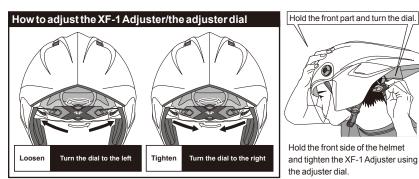


!) Attention! Lock the cover securely after changing the position of the adjustment locks. If the helmet is used without locking the cover securely, the strap will be loose and the helmet may come off.

## 3 Adjusting the XF-1 Adjuster

**XF-1 Adjuster** is a mechanism at the rear of the helmet to keep the helmet from moving. Adjust the XF-1 Adjuster so it keeps the helmet on your head securely.

First, loosen the XF-1 Adjuster dial, and then put on the helmet. Then, hold the front side of the helmet against your head and tighten the adjuster dial. (See below)

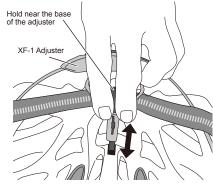


! Attention! Be careful with your hair, especially long hair, so it does not get tangled in the XF-1 Adjuster.

### Adjusting the angle of the XF-1 Adjuster

You can change the angle of the XF-1 Adjuster to one of three positions to select the most comfortable angle.

<Changing the angle of the XF-1 Adjuster> Hold near the base of the XF-1 Adjuster as indicated in the figure. Move it up or down (3 positions – low, mid or high) to adjust the angle.



## (!)Attention!

When adjusting the angle of the XF-1 Adjuster, make sure to hold near the base of the adjuster. Do not force or twist the adjuster, as that may break the adjuster.

### Replacement XF-1 Adjuster



Replacement XF-1 Adjusters are available.

XF-1 Adjuster

Please check our website for the details

Replacement XF-1 Adjuster

## Attention!

Every adjuster of KABUTO, including the XF-1 Adjuster, is designed exclusively for a particular model. Be sure to purchase a replacement adjuster compatible with your helmet.

### To attach and remove the XF-1 Adjuster sweat pad

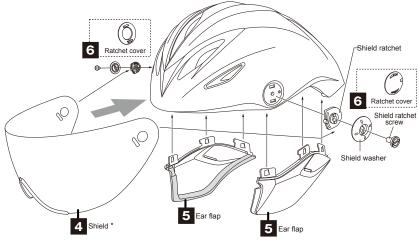
Hook-and-loop fastener XF-1 Adjuster Sweat pad

The sweat pad of the XF-1 Adjuster is washable. Remove the pad as indicated in the figure to wash.

> Top Bottom

XF-1 Adjuster Sweat Pad \*Please check our website for the details.

**CAUTION!** When using the XF-1 Adjuster, make sure to attach the sweat pad. Be careful with your hair so it does not get tangled in the adjuster dial.



4. Shield \*Shield is not packaged for the shield-less model.
AERO-K1 shield is available as an optional parts.

The shield is detachable. When attaching the shield, use the Shield ratchets, the Shield washers, and the Shield ratchet screws.

When using the helmet without the shield, attach the Ratchet covers on the shield ports.

### Shield and shield relating parts \*Please check our website for the details.

## ! Attention!

After attaching the shields, please make sure to check that it has been securely attached by opening and closing it several times. If the shield surface is damaged, replace it with a new one, otherwise those damages may hinder your vision, thereby causing a great risk.

## 5 Earflap

To attach the Ear flap, 1 insert the hooks into the holes, 2 slide the Ear flap to the front side. Follow the reverse order to detach.

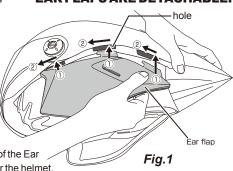
### Ear flap

\*Please check our website for the details.

## ! Attention!

Do not put pressure upon the Ear flap when wearing, or the Ear flap may be detached. Make sure that the both sides of the Ear flaps are attached securely after you wear the helmet.

### EAR FLAPS ARE DETACHABLE.



## 6 Ratchet cover

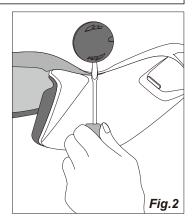
When using the helmet without the shield, use the Ratchet covers.

Each cover has a mark L or R on the back to identify the side.

To detach the Ratchet cover, use the flathead screwdriver to scoop the covers up (Fig.2).

### Ratchet cover

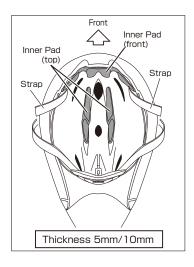
\*Please check our website for the details.



## **7** Changing Inner pads

Two different thickness inner pads are packaged.

Attach the inner pads on the inside of the helmet where the image indicates.



### Cleaning the linings

Linings are removable and washable. Keep linings clean by washing them periodically. Use warm water (35°C or cooler) with small amount of hair shampoo or ph-neutral detergent. Hand wash them gently and rinse thoroughly. Dry linings with a dry cloth after washing, and leave them in a shaded and well-ventilated place. Avoid direct sunlight.

### Replacement AERO-K1 linings



### Linings wear out over time!

Linings used every day will wear out over time. Continuing to use worn linings may lead to them breaking and causing poor fit. Old linings should be replaced at an early stage.

AERO-K1 Inner Pads Set (thickness: 5mm)
AERO-K1 Inner Pads Set (thickness: 10mm)
(One size fits all)
\*Please check our website for the details.

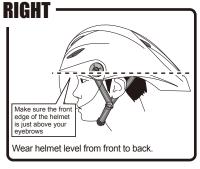
! Attention! Please check the model of your helmet before purchasing a lining set.

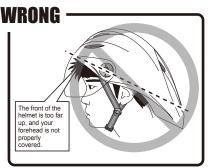
## **5** Wearing the helmet properly

Wear the helmet so it is level from front to back. Make sure the front of the helmet is just above your eyebrows (check with a mirror).

It is important that the length of the chin strap and adjustable lock be adjusted for correct fitting. Please make sure to read these instructions thoroughly before use.

### Wearing your helmet properly:





! Attention! Your helmet is only effective as protection in case of an accident if it is positioned correctly on your head and the strap is fastened correctly.

Be sure you are wearing the helmet correctly before riding.



- This helmet is designed for bicycle use only. Never use the helmet for purposes or activities other than bicycle riding.
- The helmet should be worn in a way that it protects your forehead, with the edge just above your eyebrows, and never pushed far over the back of your head.
   Wear the helmet so it is level from front to back.
- No helmet can protect the wearer against all injuries or foreseeable impacts.
- Before riding a bicycle, make sure to adjust the helmet so it fits your head correctly.
   The strap should be positioned not to cover the ears, the buckle positioned away from the jawbone, and the strap and buckle adjusted to be both comfortable and secure.
- Your helmet is effective as protection only when it is worn properly. You should try
  different sizes to choose the size which feels secure and comfortable on your head
  at time of purchase.
- Please handle the helmet with care. The helmet is designed to absorb shock by partial destruction of the liner and its damage may not be visible. DO NOT sit on it, drop it on the floor or otherwise cause impact.
- If subjected to a severe impact, the helmet should be discarded and destroyed.
- Wipe the helmet with common ph-neutral detergent diluted with clear water.
   Never use any petroleum, thinner, benzine, hot water above 50°C or saline water.
- Do not leave the helmet in the direct sunlight or where the temperature may surpass 50°C, e.g. in a car or near a heater.

  Pains as will affect the materials and the performance of the helmet will diminious.
  - Doing so will affect the materials and the performance of the helmet will diminish.
- Do not paint the helmet. Paints may reduce the original protective performance of the helmet considerably.
- Do not modify the helmet. In order to fully maintain the performance of the helmet, do not attempt to take it apart or change it in any manner that involves making holes in it or cutting it (or any of its parts) other than as recommended by the manufacturer.
- This helmet should not be used by children while climbing or doing other activities when there is a risk of strangulation/hanging if the child gets trapped with the helmet.

